

連文節と並列・補助の関係

名前

解答

解答

連文節と並列・補助の関係

連文節分：二つ以上の文節が、主語・述語・修飾語・接続語、独立語などと同じ働きをするまとまり。

例 大きな犬が走る。
女の子が走ってくる。
| 線部が主部
| 線部が述部

並列の関係：対等に並ぶ関係。

例 姉と妹が一緒に食べる。
兄は強くてかっこいい。
| 線部が主部
| 線部が述部

補助の関係：下の文が、すぐ上の文節に補助的な意味を付け加えている関係。

例 話してみよう(試す) 続けてある(継続)
来てもらう(依頼) 積んである(状態)

問 次の問いに答えよ。

① 次の|線部の連文節は、主部、述部、修飾部、接続部、独立部のいずれか。

馬と羊、どちらが 好きですか？

(独立部)

本を |読み終えたら、返しに |行きます。

(接続部)

わたしの |アクセサリは |それです。

(主部)

あなたが |見たのは |新作の |映画だ。

(述部)

ぼくは |青い |ファイルを |買った。

(修飾部)

② 次の|線部の並列の関係にある連文節は、主部、述部、修飾部、接続部、独立部のいずれか。

この秘密を |知っているのは |姉と |妹だ。

(述部)

教科書と |ペンと |ノートと |カバンに |入れた。

(修飾部)

③ 次の|線部が補助の関係であるほうに○を付けよ。

ほしい |ものは |ない。

()

弟が |走って |くる。

()

姉が |家に |来る。

()

ぼくは |新聞を |読んで |いる。

()

運動場に |姉が |いる。

()

④ 次の|線部の補助の関係にある連文節は、主部、述部、修飾部、接続部、独立部のいずれか。

お手本を |見ながら |書いて |みた。

(述部)

果物を |食べて |いるのは |妹です。

(主部)

ぼくは |並んで |いる |本を |見た。

(修飾部)

そこに |並んで |いれば |呼ばれる。

(接続部)

